令和５年度

事　業　報　告

社会福祉法人　　やまなみ会

・特別養護老人ホーム　なでしこの里
・ショートステイ　なでしこの里
・なでしこデイサービスセンター

目　　　次

１　はじめに　・・・１

２　各事業報告

（１）特別養護老人ホームなでしこの里

（２）ショートステイなでしこの里

（３）なでしこデイサービスセンター　・・・２

３　各部署

（１）看護部　・・・２

（２）栄養部　・・・３

４　行事　・・・４

５　研修　・・・４

６　防災訓練　・・・５

７　課題・次年度の提起　・・・５

１．はじめに

令和５年度は新型コロナウィルス感染症への感染予防対策の徹底は継続し、その結果利用者への感染はみられませんでした。感染等の環境も変わり、日帰りバス旅行なども取り入れ、積極的に外出行事を行いました。介護スタッフの高齢化や人材不足については、特定技能外国人を４名採用し職員の確保を行ってきました。

２．各事業所

（１）特別養護老人ホームなでしこの里（定員２９名）

・利用者が楽しさや幸せを感じることが出来るよう外出行事や催しなどを積極的に実施した。
・利用者が安心して穏やかに過ごせるよう各ユニットの特色を生かした環境作りとレクリエーション活動を実施した。
・生産性向上のためタブレット端末の導入を実施した。
・制限を設けての面会の実施した（延べ230回)。

ア．利用実績

平均稼働状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
稼働率	100	100	100	100	99.6	100	100	97.8	100	99.6	98.7	98.1

年間利用者延べ人数　10,273名（令和4年度10,101名）

イ．各ユニットの取組

（ア）うめユニット
・ご利用者が居心地の良い環境つくりを行うため、リビングでの席の配置を工夫した。
・自宅から馴染みの家具や飾りなどを居室に持ち込んだ。

（イ）ももユニット
・一人で食事できる空間作りを行った。
・歌好きな方が多く、レクリエーションに歌を多く取り入れた。

（ウ）すみれユニット
・季節を感じられるようにリビングの雰囲気・飾りを季節に合わせた。
・読書の好きな方が多く、本棚を新たに設置した。

（２）ショートステイ　なでしこの里（定員８名）

ア．利用実績

利用者（延べ人数）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
延べ人数	**128**	**166**	**133**	**177**	**161**	**151**	**148**	**140**	**173**	**164**	**124**	**174**

年間利用者延べ人数　1,839名（令和4年度1,352名　＋487名）

イ．事業所の取組

（ア）入居前と入居後が継続する暮らしへの支援
・特養の入所待機の利用者に対しては、使い慣れた家具や生活用品を持ち込んでもらった。
・飲酒習慣のある方に対しては、夕食時や寝る前に持ち込みのアルコールの提供を行った。

（イ）感染予防

・ご利用時に体温や体調確認、抗原検査を行い、感染予防対策を行った。

・発熱や風邪症状のある方、抗原検査でコロナ陽性だった方の利用は延期して対応した。

ウ．事故報告

・ご利用者１名が夕食後、施設から無断で外出され行方不明となり、警察・消防等で捜索を行ったが、翌朝、発見されたが亡くなられていた。

（3）なでしこデイサービスセンター（定員 12 名）

ア．利用実績

平均利用人数（１日あたり）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
平均利用人数	8.7	8.4	8.5	9.0	9.2	9.6	10.1	9.4	10.6	8.0	9.2	9.1

年間利用者延べ人数　2,760 名（令和４年度 2,604 名）

イ．事業所の取組

（ア）認知症の予防・進行予防

・LIFE のデータや MMSE 測定結果により利用者様の認知機能状態を把握できた。

・個々のレベル（脳トレプリント問題・脳トレ体操等）に合わせて行った。

・家族と居宅介護支援事業所から利用者の趣味活動等について、情報共有を行い、趣味活動等を実施できた。

（イ）生活機能の維持・向上

・LIFE のデータと体力測定（月１回）の結果を基に利用者様の心身機能を把握できた。

・リハビリ体操（60 分）、理学療法士に相談し、個々に合わせた機能訓練が実施できた。

３．各部署

(1) 看護部

ア．外来受診状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
坂梨ハート	2	2		1			3	2	2	5	2	3	22
市原胃腸科外科	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2			12
阿蘇医療センタ										1		1	2
安西皮膚科							2						2
セントラル病院	1	1	1	1									4
大阿蘇 HP 整形		1					1				1	1	4
くろかわクリニック					1	1	1	1	1	1			6
菊池病院	1		1			1							3
きずな歯科	7	5	8	7	7	6	11	9	10	10	9	9	98
菊陽病院	1				1	1							3
やまなみ病院							2				1		3
上野整形						2							2
産山診療所							1					1	2
阿蘇温泉病院												1	1

イ．主な取組

（ア）感染予防対策の徹底

・利用者、職員の新型コロナウィル予防接種（6 回目・7 回目)、インフルエンザ予防接種の実施（1 回)

・発熱者に対しては、その都度抗原検査等を実施（陽性者なし）

（イ）感染拡大防止対策

・感染者はなく、対策の必要はなかった。

（ウ）健康診断と健康管理

・定期診察・健康相談は、毎月３回嘱託医の坂梨ハートクリニック坂梨医師が来所して実施

・健康診断は年１回坂梨ハートクリニック受診検査及び８月に血液検査等実施。

・胸部 X-P は 10 月に実施

（エ）身体機能の維持向上

・月２回理学療法士による指導を実施。

・機能訓練はケアプランをもとに、機能訓練指導員が実施。

（オ）看取り

・令和５年度は施設で６名の方の看取りを実施。

（2）栄養部

ア．主な取組

（ア）栄養・給食管理

・個々に合った食事形態での提供を実施

（特養：R6.3.31 現在）

食種	常食	粗刻み	小刻み	ソフト	合　計
人数	16 名	7 名	3 名	3 名	29 名

（四季の杜・ショート・デイ：R6.3.31 現在）

食種	常食	粗刻み	小刻み	ソフト	合　計
人数	14 名	5 名	1 名	0 名	20 名

・個別対応の実施

アレルギーのある方	アレルギー食品の除去・代替提供	2 名
嗜好での対応	肉・魚・卵・豆腐・牛乳の他食材へ変更	15 名
パン食での対応	ご飯・粥（嚥下困難の為）に変更	14 名
揚げ物が食べられない	焼く・煮る等に調理法を変更	1 名

（イ）衛生管理

・職員個人の衛生管理の徹底

・食材管理と殺菌消毒や温度管理の徹底

（ウ）楽しい食事環境作り

・おやつバイキングを２回と昼食バイキングを１回、行事食の提供

・ご利用者の嗜好を取り入れた献立の作成を実施

（エ）利用者との関わり

・厨房職員もユニットの中に出て利用者と野菜の皮むきを一緒に実施

４．行事

特養・短期入所

月	行　事　内　容
４	杖立鯉のぼり見学外出（4/12 うめ）、但馬屋本店へ外出（4/6 もも） 扇森稲荷神社花見外出（4/2 すみれ）
５	からいも苗植え（施設全体）　うみたまご水族館日帰り旅行（5/22 すみれ）
６	ひまわり種植え（施設全体）
７	ジャガイモ収穫（7/3 施設全体）、おやつバイキング（7/19 施設全体）
９	敬老会（9/16 施設全体）うみたまご水族館日帰り旅行（9/25 もも）
１０	うみたまご水族館日帰り旅行（10/26 うめ）　原尻の滝見学外出（10/30 すみれ）
１１	サツマイモ収穫（施設全体）、昼食バイキング（11/22 施設全体）
１２	クリスマス会（12/25 施設全体）
１	どんどや（1/20 施設全体）
２	節分豆まき（2/13 施設全体）、昼食バイキング（2/14 施設全体）
３	高菜折・漬け（3/27 施設全体）　ジャガイモ・里芋植え（3/31 施設全体）

デイサービス

月日	行事内容
4/3～4/4	お花見（内牧）
5/24～5/25	おやつ作り（抹茶どら焼き）
10/3～10/4	外出（ヒゴタイ公園）
11/2～11/3	おやつ作り（さつま芋餅）
2/6～2/7	外出（初詣）

５．職員研修

施設内研修

月	内　容
4	R5 年度事業計画及び予算
5	接遇、コミュニケーション技術
6	身体拘束廃止　感染症
7	認知症ケア
8	高齢者虐待防止
9	ユニットケア
１０	認知症ケア
１１	感染症予防シミュレーション
1	ハラスメント防止
2	身体拘束廃止・高齢者虐待防止
3	看取り介護　介護保険改正

施設外研修

月日	内　容
9月20日	福祉サービス苦情解決研修会　澁谷施設長
11月1日	認知症介護基礎研修　　鶴　富裕子、コリディ、ダンバール
11月21日	熊本県老人福祉施設研究大会　澁谷施設長
11月28日	腰痛・転倒災害防止研修会　　髙橋　逸生
1月17日	認知症介護基礎研修　クリス、ディパック
2月6日	看護職のためのユニットケア研修　帆足、西村、穴井
1月19日	介護報酬改定セミナー　井　美代子

資格取得研修

研修名	研修期間	職員
ユニットリーダー研修　座学	8/3、8/9～８/10	井　玲弓
ユニットリーダー研修　座学	7/22、7/26～7/27	牧　直美
ユニットリーダー研修　座学	7/1、7/6～7/7	佐藤　史子
ユニットリーダー実地研修	11/28～11/30	佐藤　史子
主任介護支援専門員研修	9/1～11/30	下城　和明

６．防災訓練

6月19日	水害想定の避難訓練
3月11日	夜間想定の火災避難訓練

７．課題・次年度の提起

短期入所利用者の事故等もあり、安心安全の暮らしが提供できる施設運営を目指します。そのため、

① 職員に対する危機意識の醸成
② 利用者事故発生時の初動対応措置の習熟、対応訓練（離設対応、救急救命等）
③ 施設設備（防犯カメラ、施錠、センサー等）の導入を行う
④ 利用者の活動と安全を考えた勤務シフトの見直し
⑤ 職員の質の向上のため認知症高齢者の接遇や対応等の研修
⑥ 職員の高齢化に伴う人材の確保（特定技能外国人の増員等）

等を行っていきます。

また、生産性向上（職場環境改善）の取組として、新たに生産性向上員会（職場環境改善員会）の設置、ICTや上記施設設備（センサー等）の活用を行っていきます。